

## AXIS P1245 Mk II Modular Standard Camera

目立たない設置、フルHD解像度撮影が可能な、スタンダードセンサーカメラ

AXIS P1245 Mk IIはモジュラーコンセプトに基づいており、メインユニットと親指サイズのドームセンサーはケーブルで接続することで別々に配置できます。このセンサーユニットは狭いスペースに簡単に取り付けることができ、環境に溶け込むように埋め込み式設置が可能です。さまざまな屋内用途に最適です。センサーはメインユニットから最大15 m離れた場所に取り付けることができ、着脱式ケーブルにより柔軟な設置とアップグレードが可能です。さらに、深層学習処理ユニットにより高度な分析も可能です。

- > 親指サイズの小型のセンサーユニット
- > 視野角111°のHDTV 1080p
- > 最大15 mの着脱式ケーブル
- > 高度な分析機能に対応
- > AXIS Object Analyticsプリインストール



# AXIS P1245 Mk II Modular Standard Camera

<b>カメラ</b>	
<b>イメージセンサー</b>	1/2.9"プログレッシブスキャンRGB CMOS ピクセルサイズ2.8 μm
<b>レンズ</b>	2.8 mm、F2.0 水平視野角: 111° 垂直視野角: 61° 最短フォーカス距離: 0.2 m M12マウント、固定アイリス
<b>最低照度</b>	カラー: 0.2ルクス (50 IRE、F2.0)
<b>シャッター速度</b>	1/16500秒~1/5秒
<b>システムオンチップ (SoC)</b>	
<b>モデル</b>	CV25
<b>メモリー</b>	1,024 MB RAM、512 MBフラッシュ
<b>コンピューティング機能</b>	深層学習処理ユニット (DLPU)
<b>ビデオ</b>	
<b>ビデオ圧縮</b>	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) ベースラインプロファイル、メインプロファイル、ハイプロファイル H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG
<b>解像度</b>	<b>16:9:</b> 1920x1080~640x360 <b>16:10:</b> 1024x640~640x400 <b>4:3:</b> 1024x768~480x360
<b>フレームレート</b>	すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)、H.264およびH.265 <sup>a</sup>
<b>ビデオストリーミング</b>	個別に設定可能なマルチストリーム、H.264およびH.265準拠のAxis Zipstreamテクノロジー H.264およびH.265準拠のAxis Zipstreamテクノロジー フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265
<b>S/N比</b>	55 dB超
<b>WDR</b>	WDR - フォレンジックキャプチャー
<b>マルチビューストリーミング</b>	2つのビューエリアを個別に切り取り
<b>画像設定</b>	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイトバランス、露出モード、圧縮、回転: 0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマット、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴンライブシマスクを含む)
<b>画像処理</b>	Axis Zipstream、WDR Forensic Capture
<b>音声</b>	
<b>音声入力</b>	ポートキャスト技術による入力
<b>音声出力</b>	ポートキャスト技術による出力
<b>ネットワーク</b>	
<b>ネットワークプロトコル</b>	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS、b、HTTP/2、TLS、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP <sup>c</sup> 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR
<b>システムインテグレーション</b>	
<b>アプリケーションプログラミングインターフェース</b>	VAPIX <sup>®</sup> 、メタデータ、Axis Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については <a href="https://axis.com/developer-community">axis.com/developer-community</a> を参照)。ACAP にはNative SDKが含まれます。 ワンクリッククラウド接続 ONVIF <sup>®</sup> Profile G、ONVIF <sup>®</sup> Profile M、ONVIF <sup>®</sup> Profile S、ONVIF <sup>®</sup> Profile T (仕様については <a href="https://onvif.org">onvif.org</a> を参照)
<b>ビデオ管理システム</b>	Axis Companion、Axis Camera Station、Axisアプリケーション開発パートナー製のビデオ管理ソフトウェア ( <a href="https://axis.com/vms">axis.com/vms</a> で入手可能) に対応
<b>画面上コントロール</b>	ライブシマスク メディアクリップ

<b>イベント条件</b>	アプリケーション 装置ステータス: IPアドレスのブロック、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、ライブストリームアクティブ エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知 I/O: 手動トリガー、仮想入力 MQTT: サブスクライブ スケジュール、繰り返し: スケジュール ビデオ: 平均ビットレートの低下、改ざんの防止、ビデオソースの接続
<b>イベントアクション</b>	LED: ステータスLEDの点滅 MQTT: パブリッシュ 通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール オーバーレイテキスト 録画: SDカード、ネットワーク共有 SNMPトラップ: 送信、ルールがアクティブな間に送信 画像またはビデオクリップのアップロード: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール
<b>設置支援機能内蔵</b>	ピクセルカウンター、レベルグリッド
<b>分析機能</b>	
<b>アプリケーション</b>	<b>含まれるもの</b> AXIS Object Analytics、シーンメタデータ、AXIS Video Motion Detection、AXIS Live Privacy Shield <sup>c</sup> AXIS Camera Application Platformをサポートしており、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 ( <a href="https://axis.com/acap">axis.com/acap</a> を参照)
<b>AXIS Object Analytics</b>	<b>物体クラス:</b> 人、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク) <b>シナリオ:</b> ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間、クロスラインカウント、エリア内の占有状態 <b>シナリオは最大10個まで</b> <b>その他の機能:</b> 色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体 ポリゴン対象範囲/除外範囲 興行の設定 ONVIF動体アラームイベント
<b>シーンメタデータ</b>	<b>物体クラス:</b> 人、顔、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート <b>物体の属性:</b> 車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション
<b>認証規格</b>	
<b>製品のマーキング</b>	CSA、UL/cUL、CE、KC、VCCI、RCM
<b>サプライチェーン</b>	TAA準拠
<b>EMC</b>	CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 <b>オーストラリア/ニュージーランド:</b> RCM AS/NZS CISPR 32 Class A <b>カナダ:</b> ICES-3(A)/NMB-3(A) <b>日本:</b> VCCI Class A <b>韓国:</b> KS C 9835、KS C 9832 Class A <b>米国:</b> FCC Part 15 Subpart B Class A
<b>安全性</b>	CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed. 3
<b>環境</b>	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP3X
<b>ネットワーク</b>	NIST SP500-267
<b>サイバーセキュリティ</b>	ETSI EN 303 645
<b>サイバーセキュリティ</b>	
<b>エッジセキュリティ</b>	ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護 ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

<b>ネットワークセキュリティ</b>	IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS、TLS v1.2/v1.3、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール
<b>ドキュメント</b>	<p><i>AXIS OS強化ガイド</i>  <i>Axis脆弱性管理ポリシー</i>  <i>Axisセキュリティ開発モデル</i>            AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)</p> <p>ドキュメントをダウンロードするには、<a href="https://axis.com/support/cybersecurity/resources">axis.com/support/cybersecurity/resources</a>にアクセスしてください。</p> <p>Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、<a href="https://axis.com/cybersecurity">axis.com/cybersecurity</a>にアクセスしてください。</p>
<b>一般</b>	
<b>ケーシング</b>	IP3X規格準拠 メインユニット: スチール、プラスチック センサーユニット: プラスチック、アルミニウム 色: 白NCS S 1002-B
<b>電力</b>	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 2 通常3.4 W、最大4.1 W
<b>コネクタ</b>	ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE センサーユニット: RJ12
<b>ストレージ</b>	microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応 SDカード暗号化 (AES-XTS-Plain64 256bit) に対応 NAS (network-attached storage) への録画 推奨されるSDカードとNAS (network-attached storage) については、 <a href="https://axis.com">axis.com</a> を参照
<b>動作条件</b>	温度: -20° C~45° C 最高温度 (断続的): 60° C 湿度: 10~85% RH (結露不可)
<b>保管条件</b>	温度: -40° C~65° C 湿度: 5~95% RH (結露不可)
<b>寸法</b>	製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。
<b>重量</b>	メインユニット: 75 g センサーユニット: 16 g センサーユニットのケーブル: 128 g

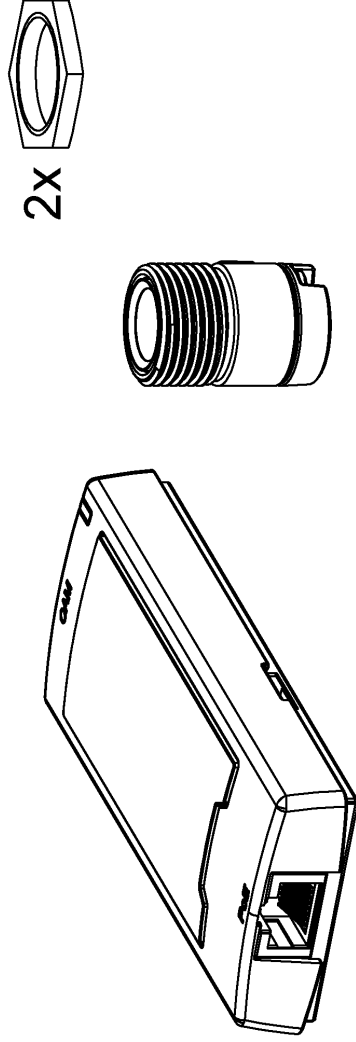
<b>パッケージ内容</b>	インストールガイド、所有者認証キー メインユニット、センサーユニット、8 mブラックケーブル、ロックナット (×2)
<b>オプションアクセサリ</b>	AXIS T8415 Wireless Installation Tool AXIS Surveillance Card アクセサリの詳細については、 <a href="https://axis.com/products/axis-p1245-mk-ii#accessories">axis.com/products/axis-p1245-mk-ii#accessories</a> を参照
<b>システムツール</b>	AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクトター、アクセサリセレクトター、レンズカリキュレーター <a href="https://axis.com">axis.com</a> で入手可能
<b>言語</b>	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
<b>保証</b>	5年保証、 <a href="https://axis.com/warranty">axis.com/warranty</a> を参照
<b>製品番号</b>	<a href="https://axis.com/products/axis-p1245-mk-ii#part-numbers">axis.com/products/axis-p1245-mk-ii#part-numbers</a> で入手可能
<b>サステナビリティ</b>	
<b>物質管理</b>	PVC不使用 RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、 <a href="https://echa.europa.eu">echa.europa.eu</a> を参照
<b>素材</b>	OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み Axisの持続可能性の詳細については、 <a href="https://axis.com/about-axis/sustainability">axis.com/about-axis/sustainability</a> にアクセスしてください。
<b>環境責任</b>	<a href="https://axis.com/environmental-responsibility">axis.com/environmental-responsibility</a> Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については <a href="https://unglobalcompact.org">unglobalcompact.org</a> を参照)
a. <i>Motion JPEG</i> でフレームレートを低減 b. 本製品には、 <i>OpenSSL Toolkit</i> で使用するために <i>OpenSSL Project</i> ( <a href="https://openssl.org">openssl.org</a> ) によって開発されたソフトウェアと <i>Eric Young</i> ( <a href="mailto:eyay@cryptsoft.com">eyay@cryptsoft.com</a> ) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。 c. ダウンロード可能	

## 検知、監視、認識、識別 (DORI)

	DORIの定義	距離
検知	25ピクセル/m	40.6 m
監視	63ピクセル/m	16.1 m
認識	125ピクセル/m	8.1 m
識別	250ピクセル/m	4.1 m

EN-62676-4規格において推奨される通り、DORI値は用途別のピクセル密度を使用して計算されます。この計算では、画像の中心を基準点として使用し、レンズの歪みを考慮します。人物や物体を認識または識別できる可能性は、物体の動き、ビデオ圧縮、照明条件、カメラのフォーカスなどの要因によって変わります。計画時にマージンを使用します。ピクセル密度は画像の各部分で変わり、計算値は現実世界の距離とは異なる場合があります。

# 寸法図面

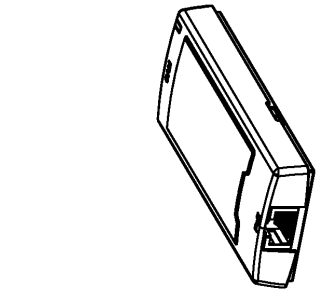


www.axis.com

AXIS P1245 Mk II Modular Standard Camera

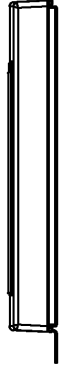
Revision	v.01	Revision date	2024-01-18
Paper size	A4	Release date	2024-01-18
Created by	MS	Scale	1:1

© 2024 Axis Communications

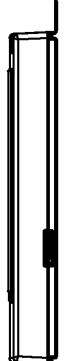


Ø4.0mm [Ø0.16"]

9mm [0.35"]

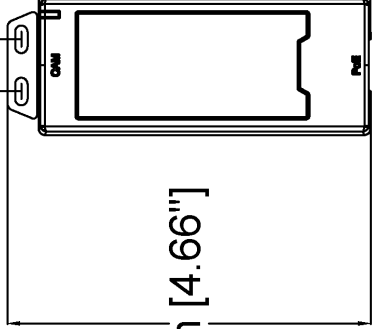


16mm [0.63"]



46mm [1.79"]

17mm [0.67"]



118mm [4.66"]



www.axis.com

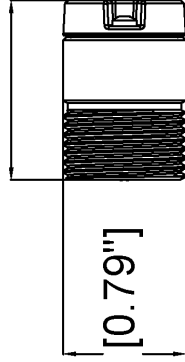
Revision	v.01	Revision date	2024-01-18
Paper size	A4	Release date	2024-01-18
Created by	MS	Scale	1:2

© 2024 Axis Communications

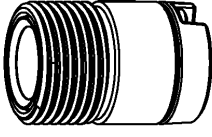
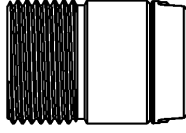
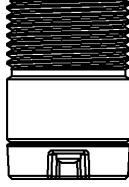
Ø20mm [Ø0.79"]



29mm [1.15"]

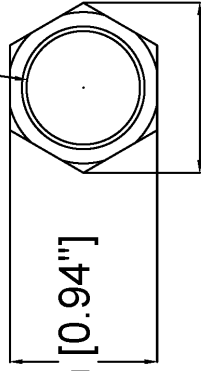
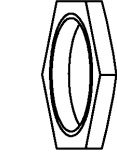


20mm [0.79"]



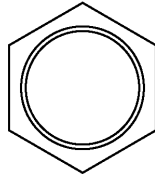
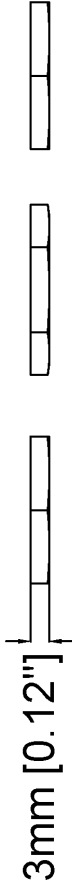
Revision	v.01	Revision date	2024-01-18
Paper size	A4	Release date	2024-01-18
Created by	MS	Scale	1:1

Ø19mm [Ø0.73"]



24mm [0.94"]

28mm [1.09"]



Revision	v.01	Revision date	2024-01-18
Paper size	A4	Release date	2024-01-18
Created by	MS	Scale	1:1



## 注目の機能

### AXIS Object Analytics

AXIS Object Analyticsはプリインストールされたマルチフィードビデオ分析機能です。人、車両、車両タイプの検知と分類を実行します。AIベースのアルゴリズムと行動条件のおかげで、シーンとその中の空間的な動きを分析できます。お客様固有のニーズに合わせて設定をカスタマイズ可能です。拡張性が高くエッジベースであるため、最小限の設定により、同時に実行されるさまざまなシナリオに対応できます。

### AXIS Live Privacy Shield

リアルタイムでプライバシーを保護しながら、屋内と屋外の活動をリモートで監視します。

AIベースのダイナミックマスキングにより、プライバシーや個人情報を保護するルールや規制に対応しながら、マスキングやぼかしの対象を選択できます。このアプリケーションにより、人、ナンバープレート、背景など、動く対象、静止した物体をマスキングできます。このアプリケーションはリアルタイムで、ライブビデオストリームと録画されたビデオストリームの両方で動作します。

### Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、

装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするために、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSにより、装置は新しい装置ソフトウェアをインストールする前に検証することもできます。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報(IEEE 802.1X、HTTPS、AxisデバイスID、アクセスコントロールキーなど)を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

さらに、署名付きビデオにより、ビデオ証拠が改ざんされていないことを確認できます。各カメラは、セキュアキーストアに安全に保存された固有のビデオ署名付きキーを使用して、ビデオストリームに署名を追加し、ビデオの発信元をAxisカメラまで遡れるようにします。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

### 交換可能なレンズ

さまざまなレンズオプションにより、製品の視野角(FoV)を調整できるため、選択した使用エリアに適応させることができます。レンズは、たとえば、より広いエリアをカバーしたり、細部や対象物体に焦点を合わせるために簡単に交換できます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://axis.com/glossary)を参照してください。